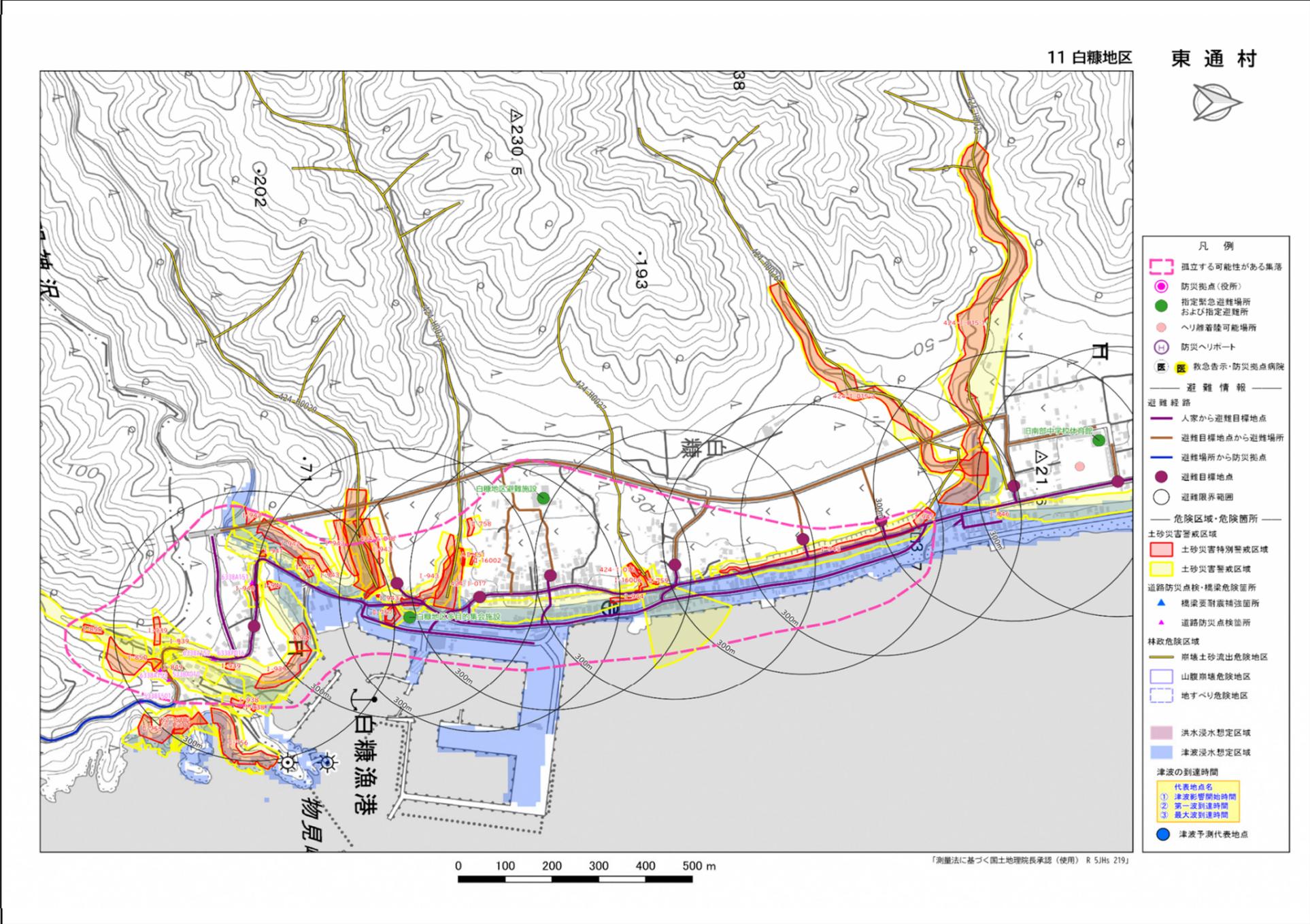


防災公共推進計画 下北県土整備事務所管内【東通村】 ⑪白糖地区（孤立集落・津波浸水想定区域）検討結果

1.地区の検討図面



【地区の検討結果】 ※東通村の検討地区内には洪水浸水想定区域はない。

地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
⑪白糖地区 (孤立集落・津波浸水想定区域)	検討前	・避難目標地点は8箇所。	・避難限界範囲は津波影響開始時間の150m、車両等の1,400m。 (津波影響開始時間が6分から3分に変わるため再検討が必要)	・避難場所は2箇所指定されており、安全。	・新たな浸水区域内の避難経路の再検討が必要である。	・地区内のヘリポート1箇所利用可能。 ・地区にある漁港の利用。	・役場までのアクセスルート上に、危険箇所が点在している。	孤立する
	検討後	・避難目標地点は8箇所。 ・浸水区域外にあるため安全である。	・避難限界範囲は第一波到達時間で300mで再設定した。 ・第一波到達時間を採用すれば避難限界範囲はカバーできる。	・避難場所は旧南部中学校体育館、白糖地区避難施設の2箇所に設定した。	・旧南部中学校体育館、白糖地区避難施設への避難経路上に阻害する恐れのある危険箇所はあるが、対策済みである。	・旧南部中学校グラウンドのヘリポートと白糖漁港を利用する。	・地区内の危険箇所は対策済みだが、老部地区の危険箇所の対策が完了後、孤立する恐れは解消する。	孤立する

2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所（地区内）		
避難所・避難場所名	避難所種別	
旧南部中学校体育館	指定避難所	
白糖地区避難施設	指定避難所	
2-2.利用可能な避難場所（地区外）		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
—	—	—
2-3.利用不可な避難場所		
避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別
白糖地区多目的集会所	津波浸水想定区域内	指定避難所

3.避難経路の確保

・旧南部中学校体育館、白糖地区避難施設への避難経路上に阻害する恐れのある危険箇所はあるが、対策済みである。
 ・地区内の危険箇所は対策済みだが、老部地区の危険箇所の対策が完了後、孤立する恐れは解消する。

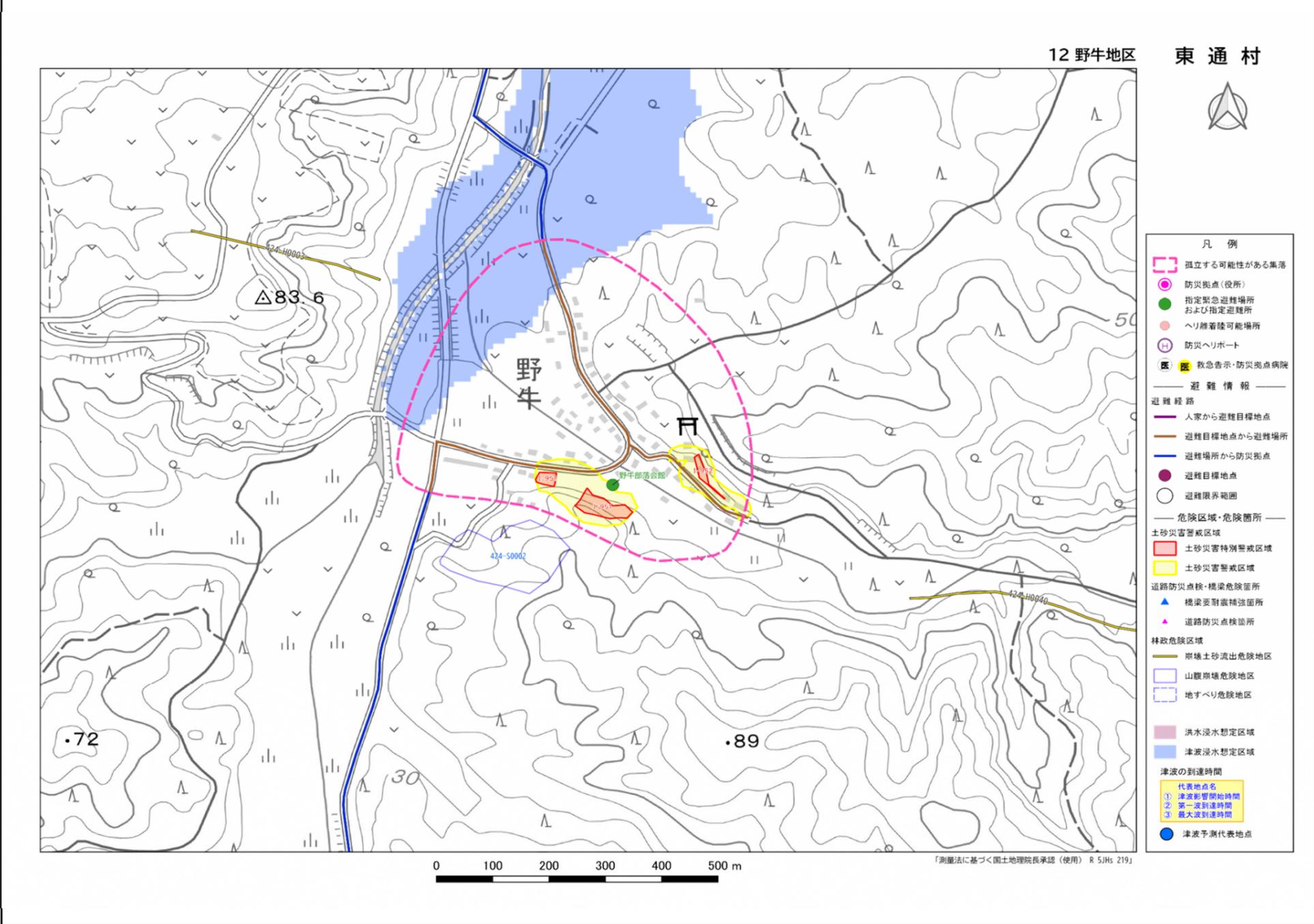
事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況
土石流	424- I -017	県	中白糖沢	【事業完了】
急傾斜地	I -943	県	白糖4号区域急傾斜地崩壊対策事業	【事業完了】
土石流	411- I -8	県	押付沢防砂総合流域防災事業	【事業完了】
—	—	村	避難場所新設	【事業完了】
—	—	村	避難道整備	【事業完了】
—	—	村	避難道整備	【事業中】

4.物資の輸送手段の確保

・旧南部中学校グラウンドはヘリ離着陸可能である。
 ・白糖漁港は利用可能である。

防災公共推進計画 下北県土整備事務所管内【東通村】 ⑫野牛地区（孤立集落） 検討結果

1.地区の検討図面



2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所（地区内）

避難所・避難場所名	避難所種別
野牛部落会館	指定避難所

2-2.利用可能な避難場所（地区外）

避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
-	-	-

2-3.利用不可な避難場所

避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別
-	-	-

3.避難経路の確保

・野牛部落会館への避難経路上に阻害する恐れのある危険箇所はあるが、現状では対策不要である。

事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況
-	-	-	-	-

【地区の検討結果】 ※東通村の検討地区内には洪水浸水想定区域はない。

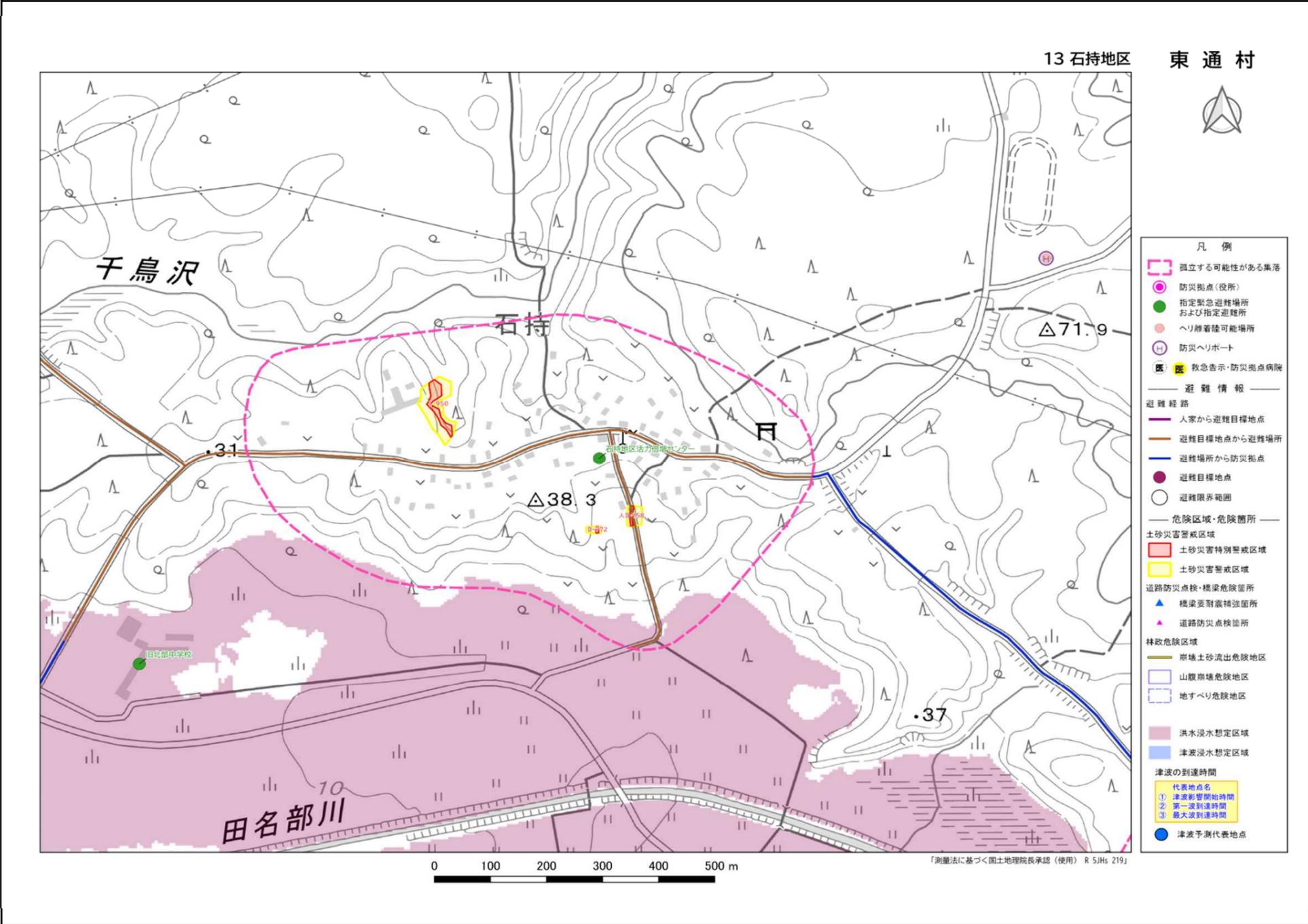
地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
⑫野牛地区 (孤立集落)	検討前			・避難場所は1箇所指定されており、危険箇所内に立地しているが対策済みのため利用可能。	・地区内に危険箇所があるため避難経路の再検討が必要である。			
	検討後			・避難場所は野牛部落会館の1箇所を設定している。	・野牛部落会館への避難経路上に阻害する恐れのある危険箇所はあるが、現状では対策不要である。			

4.物資の輸送手段の確保

--

防災公共推進計画 下北県土整備事務所管内【東通村】 ⑬石持地区（孤立集落） 検討結果

1.地区の検討図面



2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所（地区内）		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
石持地区活力増進センター		指定避難所
2-2.利用可能な避難場所（地区外）		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
-	-	-
2-3.利用不可な避難場所		
避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別
旧北部中学校	洪水浸水想定区域内	指定避難所
東通村農産物加工センター	洪水浸水想定区域内	指定避難所

3.避難経路の確保

・地区内の目標地点から避難場所までの経路上に阻害する恐れのある危険箇所はあるが現状では対策不要のため避難経路の設定を行わない。

事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況
急傾斜地	人Ⅱ-158	県	急傾斜石持2号地区	【未実施】

【地区の検討結果】 ※東通村の検討地区内には洪水浸水想定区域はない。

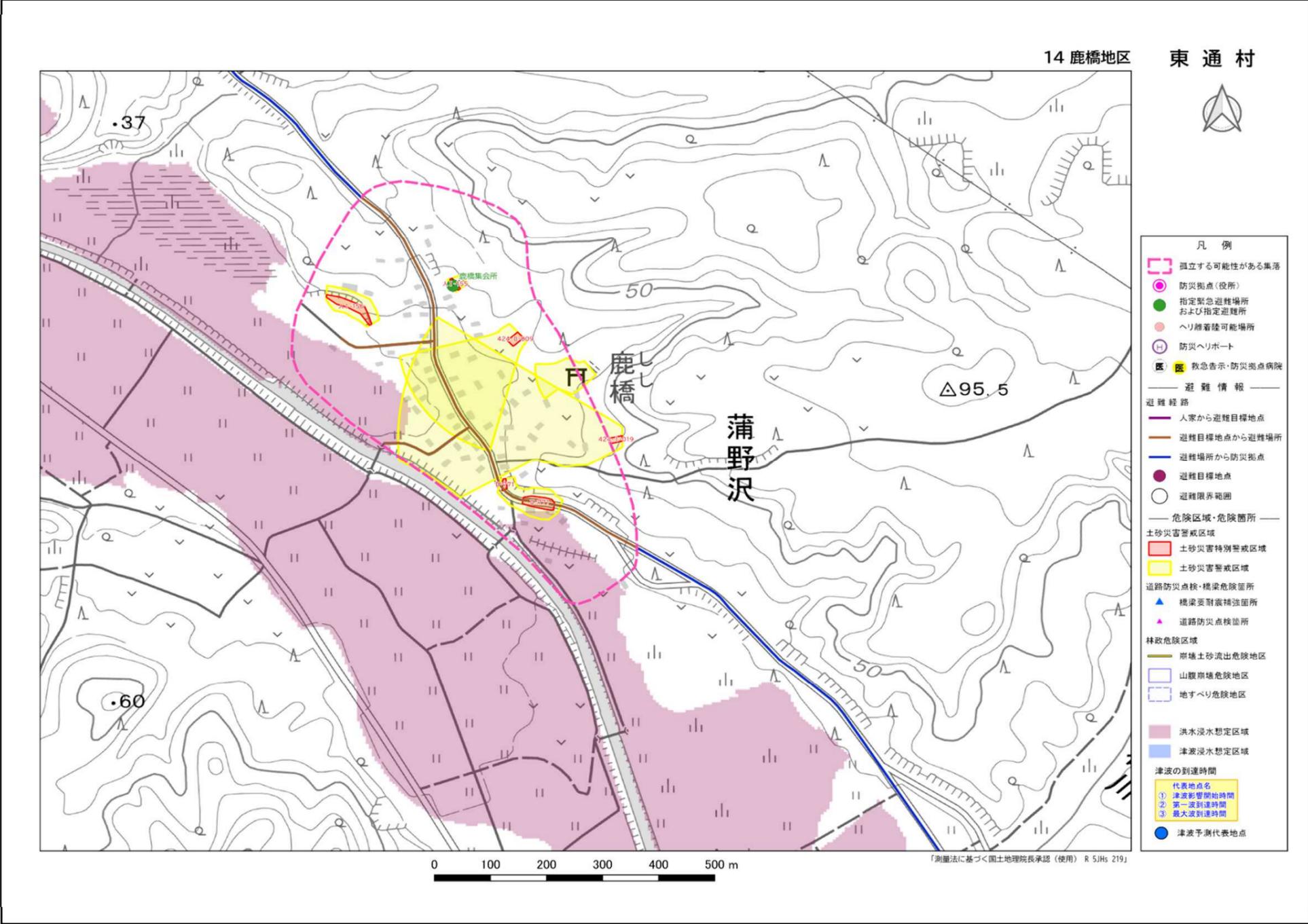
地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
⑬石持地区 (孤立集落)	検討前			・避難場所は1箇所指定されており、安全。	・地区内に危険箇所があるため避難経路の再検討が必要である。	・地区内のヘリポート1箇所利用可能。	・地区内から役場までのアクセスルート上に、危険箇所が点在している。	孤立する
	検討後			・避難場所は石持地区活力増進センターの1箇所を設定している。	・石持地区活力増進センターへの避難経路上に危険箇所（急傾斜地 人Ⅱ-158）があり、未対策である。	・隣接する地区の北部総合グラウンドのヘリポートを利用する。	・地区内の危険箇所の対策が完了後、孤立する恐れは解消する。	孤立する

4.物資の輸送手段の確保

・隣接する地区の北部総合グラウンドはヘリ離着陸可能である。

防災公共推進計画 下北県土整備事務所管内【東通村】 ⑭鹿橋地区（孤立集落）検討結果

1.地区の検討図面



【地区の検討結果】 ※東通村の検討地区内には洪水浸水想定区域はない。

地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
⑭鹿橋地区 (孤立集落)	検討前			・避難場所は1箇所指定されているが、村で危険箇所の対策が必要。	・地区内に危険箇所があるため避難経路の再検討が必要である。	・隣接する石持地区にヘリポート1箇所利用可能である。	・地区内から役場までのアクセスルート上に、危険箇所が点在している。	孤立する
	検討後			・村で危険箇所（法面対策人 I -155）の対策を行っていないため、隣接地区の石持地区活力増センターを利用する。	・隣接地区の石持地区活力増センターへの避難経路上に危険箇所（急傾斜地 II -771）があり、未対策である。	・隣接の石持地区の北部総合グラウンドのヘリポートを利用する。	・地区内の危険箇所の対策が完了後、孤立する恐れは解消する。	孤立する

2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所（地区内）		
避難所・避難場所名	避難所種別	
-	-	
2-2.利用可能な避難場所（地区外）		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
石持地区活力増センター	⑬石持地区	指定避難所
2-3.利用不可な避難場所		
避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別
鹿橋集会所	危険箇所内	指定避難所

3.避難経路の確保

・隣接地区の石持地区活力増センターへの避難経路上に危険箇所があり、未対策である。
 ・地区内の危険箇所の対策が完了後、孤立する恐れは解消する。

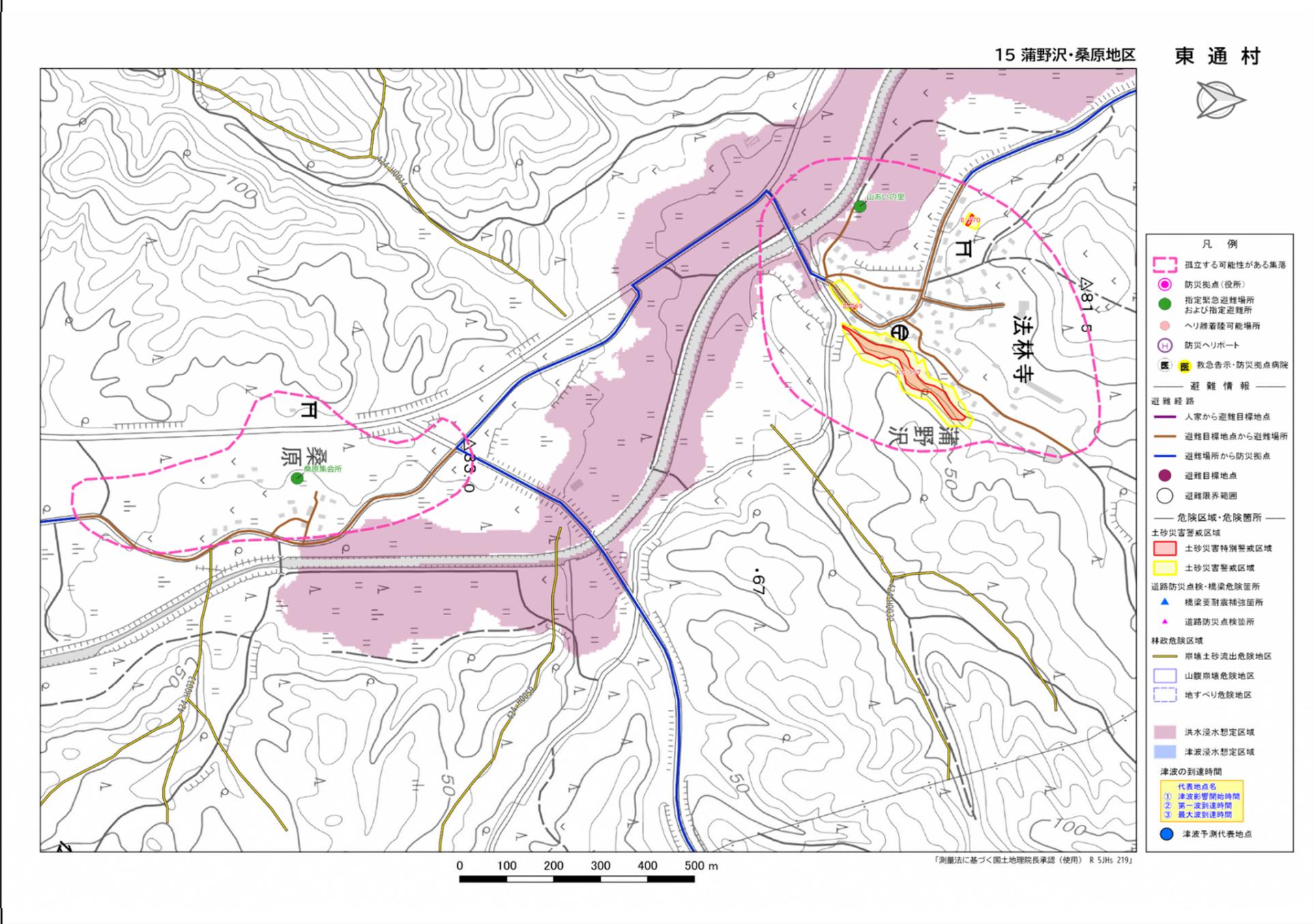
事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況
急傾斜地	II -771	県	急傾斜鹿橋2号地区	【未実施】

4.物資の輸送手段の確保

・隣接する地区の北部総合グラウンドはヘリ離着陸可能である。

防災公共推進計画 下北県土整備事務所管内【東通村】 ⑮蒲野沢・桑原地区（孤立集落）検討結果

1.地区の検討図面



2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所（地区内）		
避難所・避難場所名	避難所種別	
桑原集会所	指定避難所	
2-2.利用可能な避難場所（地区外）		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
2-3.利用不可な避難場所		
避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別
山あいの里	洪水浸水想定区域内	指定緊急避難場所

3.避難経路の確保

・桑原集会所への避難経路上に阻害する恐れのある危険箇所はあるが、現状では対策不要である。

事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況

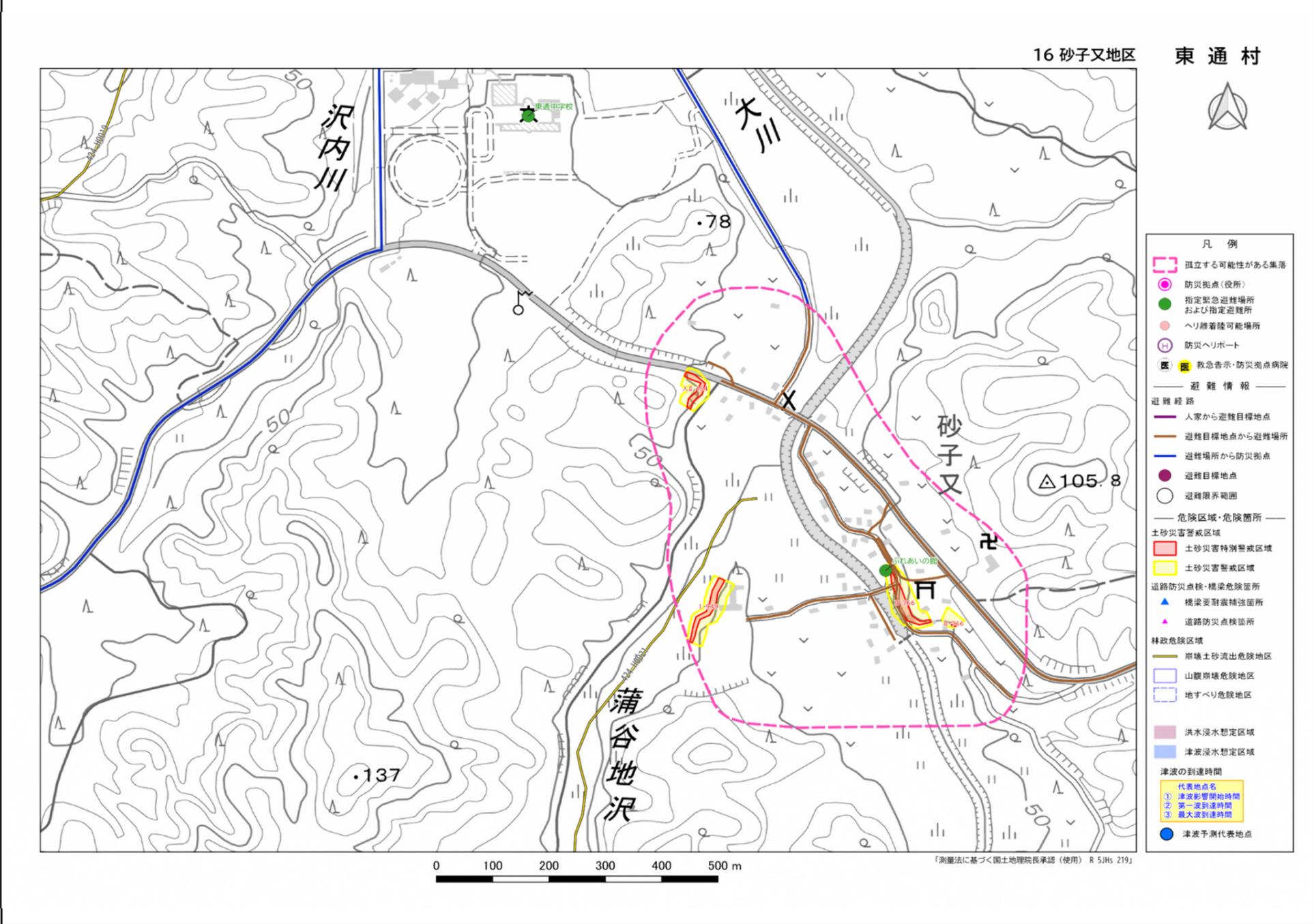
【地区の検討結果】 ※東通村の検討地区内には洪水浸水想定区域はない。

地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
⑮蒲野沢・桑原地区（孤立集落）	検討前			・避難場所は2箇所指定されており、安全。	・地区内に危険箇所があるため避難経路の再検討が必要である。			
	検討後			・避難場所は桑原地区の桑原集会所の1箇所を設定している。 ・蒲野沢地区の山あいの里は田名部川の洪水浸水区域内にあるため利用しない。	・桑原集会所への避難経路上に阻害する恐れのある危険箇所はあるが、現状では対策不要である。			

4.物資の輸送手段の確保

防災公共推進計画 下北県土整備事務所管内【東通村】 ⑩砂子又地区（孤立集落）検討結果

1.地区の検討図面



2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所（地区内）		
避難所・避難場所名	避難所種別	
ふれあいの館	指定避難所	
2-2.利用可能な避難場所（地区外）		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
東通中学校	隣接地区	指定避難所
2-3.利用不可な避難場所		
避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別
-	-	-

3.避難経路の確保

・ふれあいの館への避難経路上に危険箇所があり、未対策である。
 ・地区内の危険箇所の対策が完了後、孤立する恐れは解消する。

事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況
急傾斜地	II-766	県	急傾斜砂子又地区	【未実施】

【地区の検討結果】 ※東通村の検討地区内には洪水浸水想定区域はない。

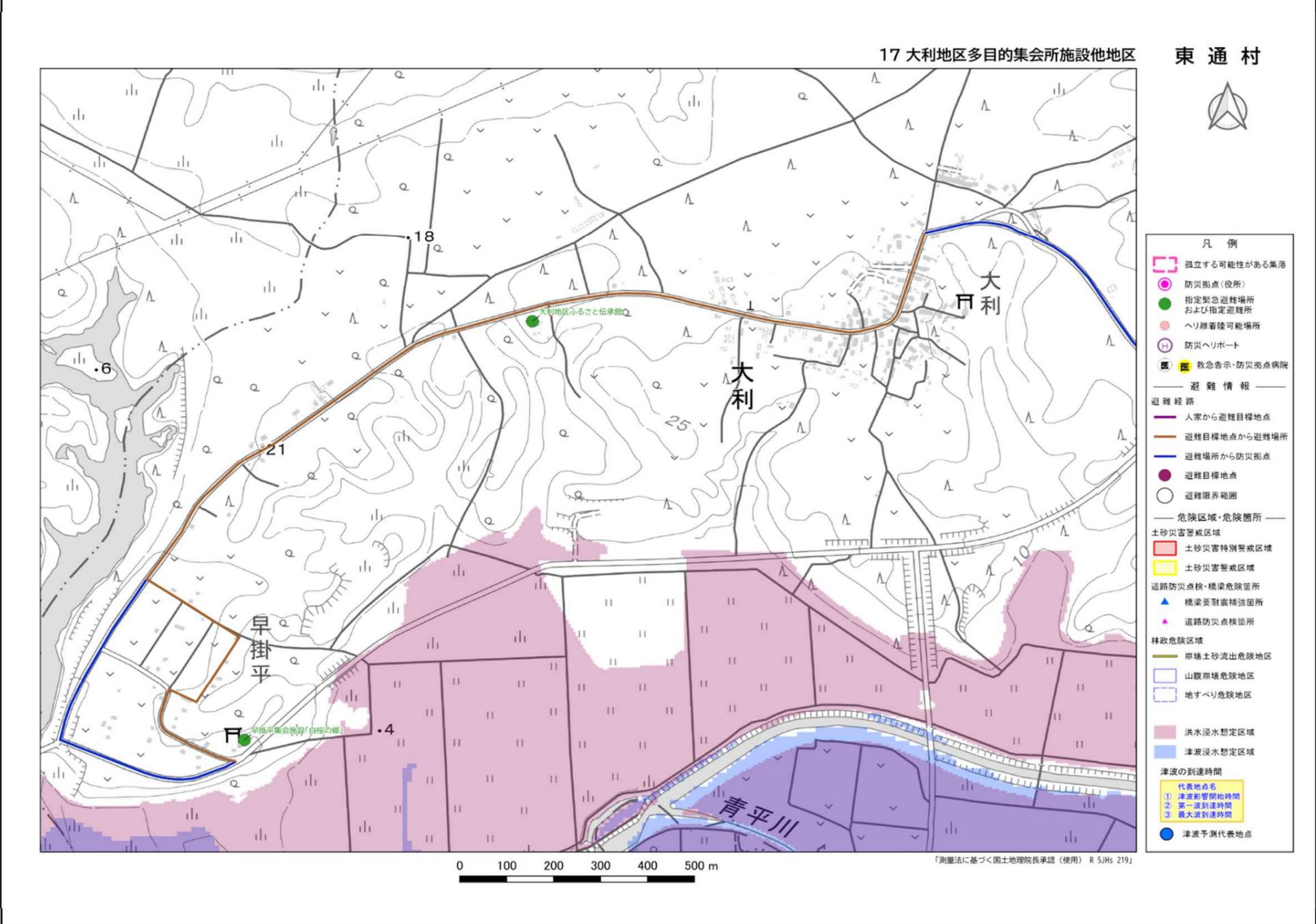
地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
⑩砂子又地区 (孤立集落)	検討前			・避難場所は1箇所指定されており、安全。	地区内に危険箇所があるため避難経路の再検討が必要である。	・役場周辺にヘリポート1箇所利用可能である。	・地区内から役場までのアクセスルート上に、危険箇所が点在している。	孤立する
	検討後			・避難場所はふれあいの館の1箇所を設定している。	・ふれあいの館への避難経路上に危険箇所（急傾斜地II-766）があり、未対策である。	・役場周辺の東通オフサイトセンターを利用する。	・地区内の危険箇所の対策が完了後、孤立する恐れは解消する。	孤立する

4.物資の輸送手段の確保

・役場周辺の東通オフサイトセンターはヘリ離着陸可能である。

防災公共推進計画 下北県土整備事務所管内【東通村】 ⑰大和地区多目的集会所施設他地区（孤立避難場所）検討結果

1.地区の検討図面



2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所（地区内）		
避難所・避難場所名	避難所種別	
大和地区ふるさと伝承館	指定避難所	
白桜の郷	指定避難所	
2-2.利用可能な避難場所（地区外）		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
2-3.利用不可な避難場所		
避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別

3.避難経路の確保

・大和地区ふるさと伝承館、白桜の郷への避難経路上に阻害する恐れのある危険箇所はない。

事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況

【地区の検討結果】 ※東通村の検討地区内には洪水浸水想定区域はない。

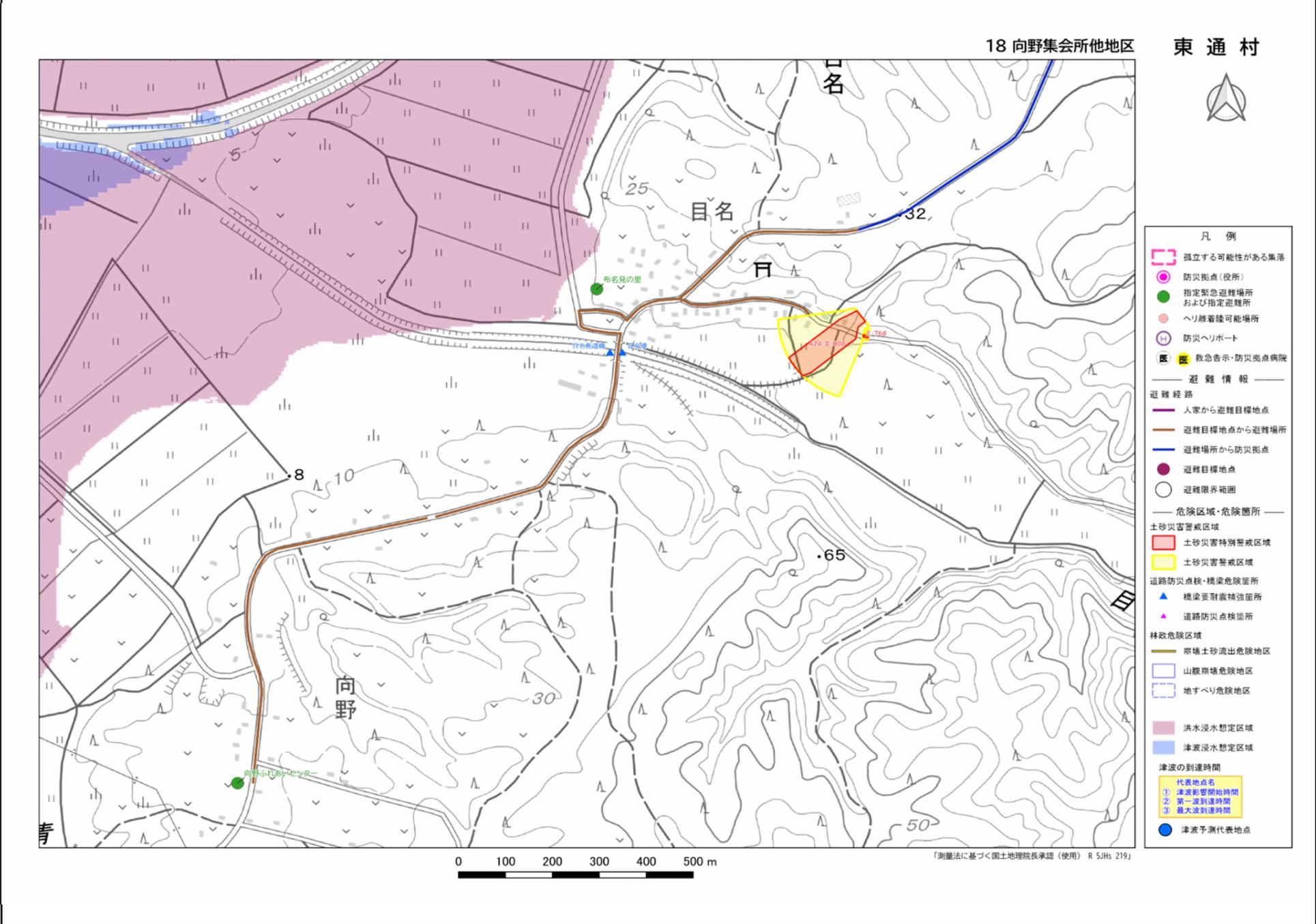
地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
⑰大和地区多目的集会所施設他地区（孤立避難）	検討前			・避難場所は2箇所指定されており、安全。	・地区内に危険箇所もなく安全。			
	検討後			・避難場所は大利地区ふるさと伝承館、白桜の郷の2箇所を設定している。	・大利地区ふるさと伝承館、白桜の郷への避難経路上に阻害する恐れのある危険箇所はない。			

4.物資の輸送手段の確保

--

防災公共推進計画 下北県土整備事務所管内【東通村】 ⑱向野集会所他地区（孤立避難場所） 検討結果

1.地区の検討図面



2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所（地区内）

避難所・避難場所名	避難所種別
布名見の里	指定避難所
向野ふれあいセンター	指定避難所

2-2.利用可能な避難場所（地区外）

避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
-	-	-

2-3.利用不可な避難場所

避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別
-	-	-

3.避難経路の確保

・布名見の里、向野ふれあいセンターへの避難経路上に阻害する恐れのある危険箇所はない。

事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況
-	-	-	-	-

【地区の検討結果】 ※東通村の検討地区内には洪水浸水想定区域はない。

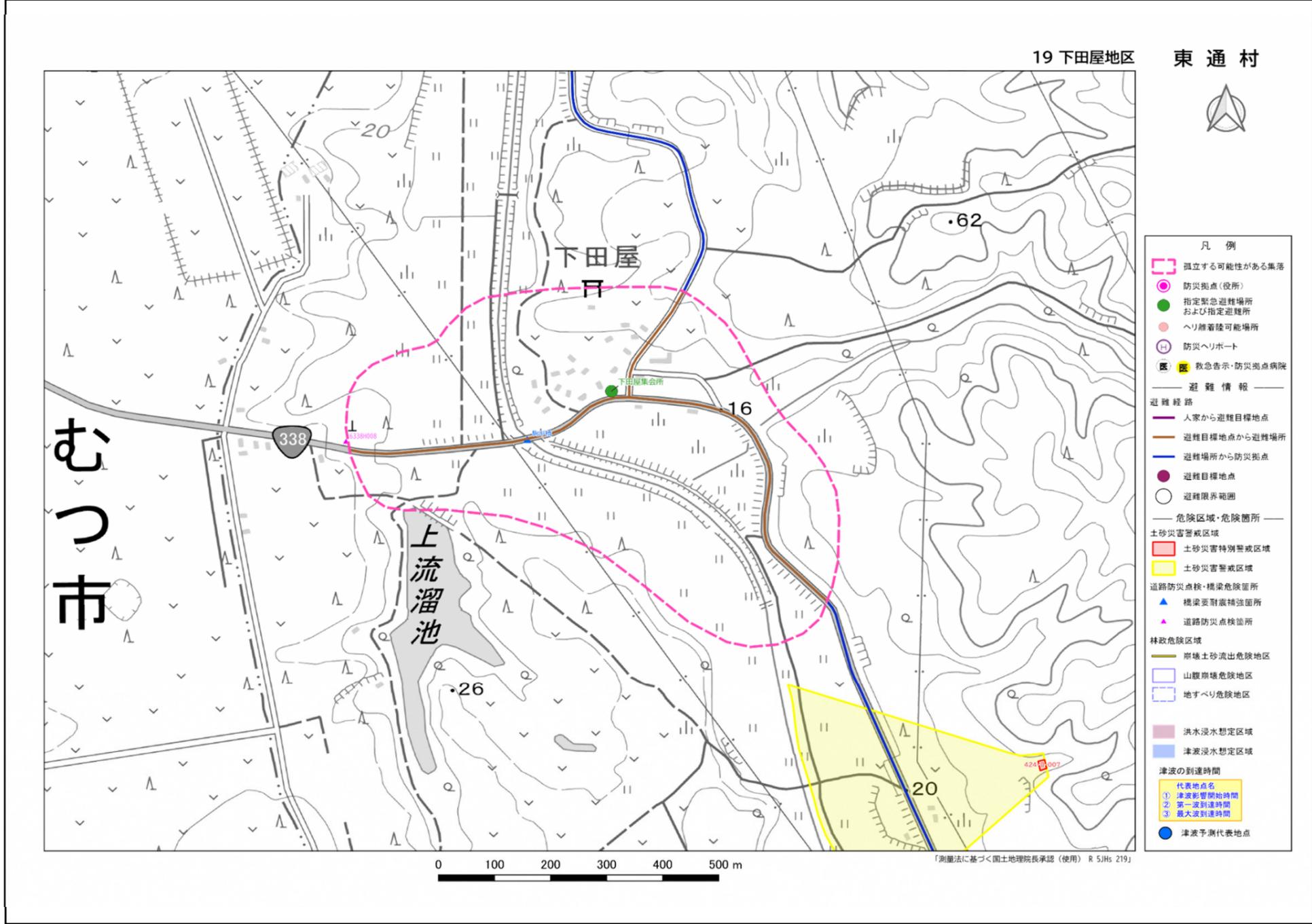
地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
⑱向野集会所他地区（孤立避難）	検討前			・避難場所は2箇所指定されており、安全。	・地区内に危険箇所もなく安全。			
	検討後			・避難場所は布名見の里、向野ふれあいセンターの2箇所を設定している。	・布名見の里、向野ふれあいセンターへの避難経路上に阻害する恐れのある危険箇所はない。			

4.物資の輸送手段の確保

--

防災公共推進計画 下北県土整備事務所管内【東通村】⑱下田屋地区（孤立集落）検討結果

1.地区の検討図面



2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所（地区内）		
避難所・避難場所名	避難所種別	
下田屋集会所	指定避難所	
2-2.利用可能な避難場所（地区外）		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
2-3.利用不可な避難場所		
避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別

3.避難経路の確保

・下田屋集会所への避難経路上に阻害する恐れのある危険箇所はない。

事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況

【地区の検討結果】 ※東通村の検討地区内には洪水浸水想定区域はない。

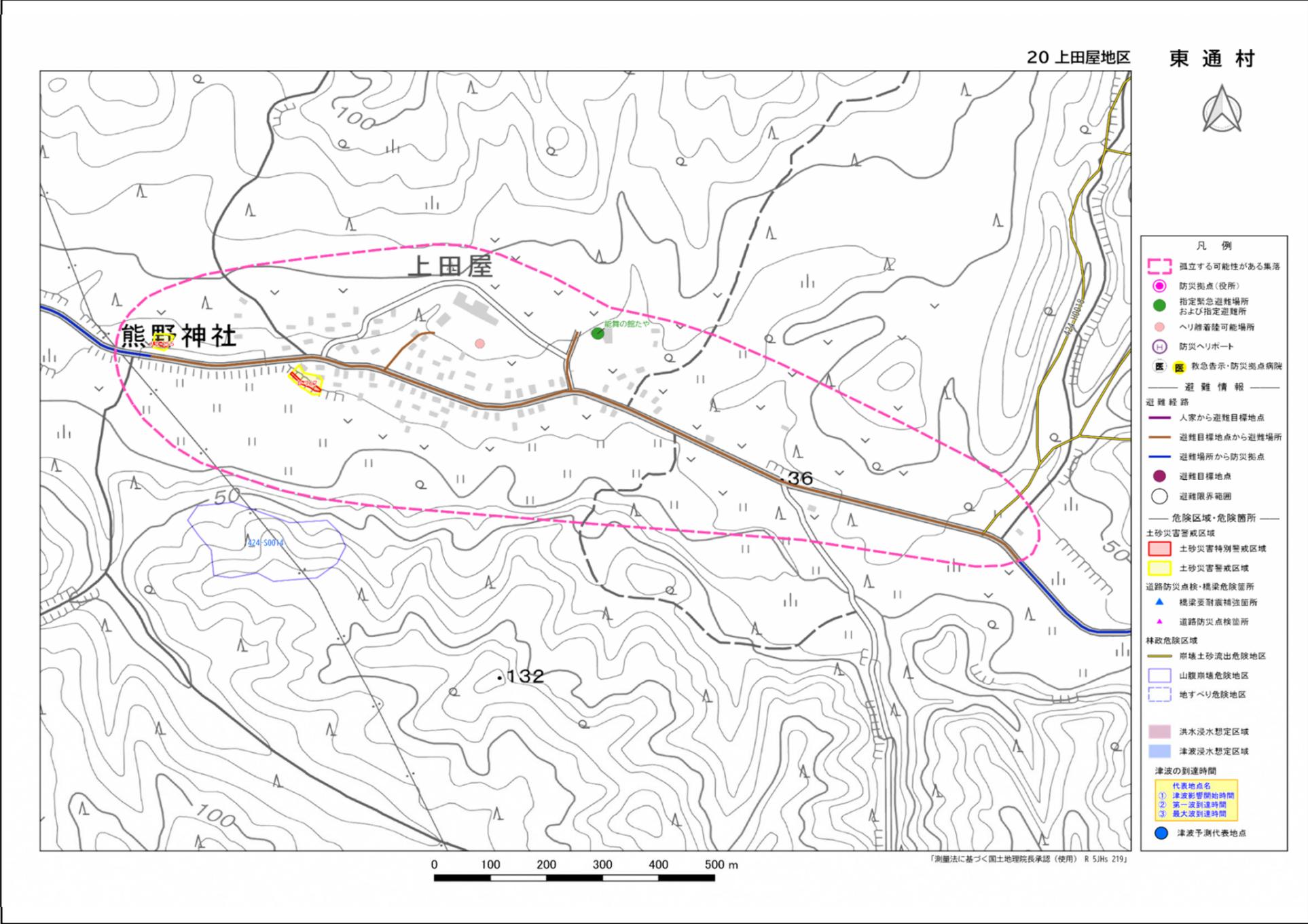
地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
⑱下田屋地区 (孤立集落)	検討前			・避難場所は1箇所指定されており、安全。	・地区内に危険箇所もなく安全。			
	検討後			・避難場所は下田屋集会所の1箇所を設定している。	・下田屋集会所への避難経路上に阻害する恐れのある危険箇所はない。			

4.物資の輸送手段の確保

--

防災公共推進計画 下北県土整備事務所管内【東通村】 ⑳上田屋地区（孤立集落）検討結果

1.地区の検討図面



2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所（地区内）		
避難所・避難場所名	避難所種別	
能舞の館たや	指定避難所	
2-2.利用可能な避難場所（地区外）		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
2-3.利用不可な避難場所		
避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別

3.避難経路の確保

・能舞の館たやへの避難経路上に阻害する恐れのある危険箇所はあるが、現状では対策不要である。

事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況

【地区の検討結果】 ※東通村の検討地区内には洪水浸水想定区域はない。

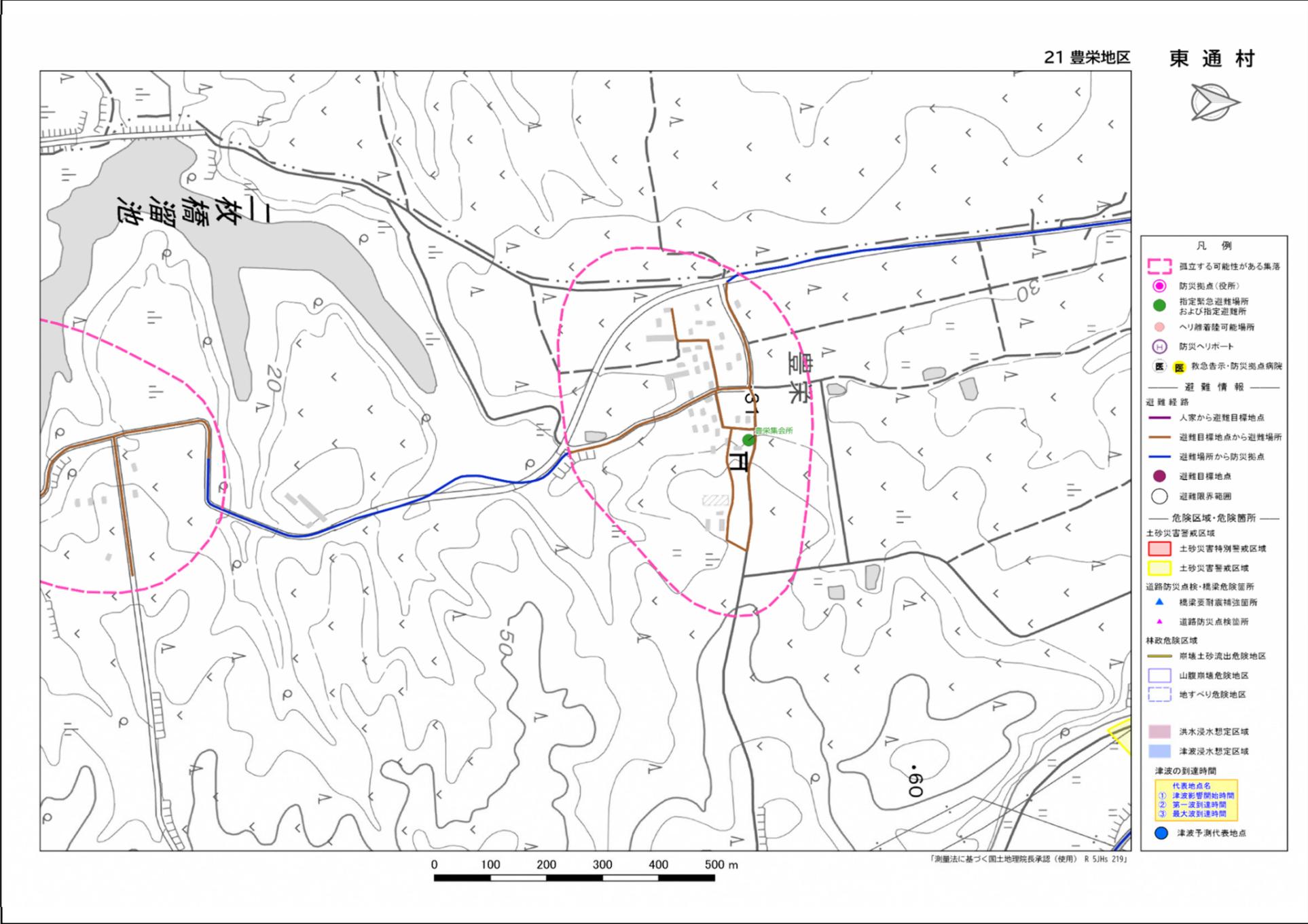
地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
⑳上田屋地区 (孤立集落)	検討前			・避難場所は1箇所指定されており、安全。	・地区内に危険箇所もなく安全。	・孤立する恐れのないが地区内のヘリポート1箇所利用可能。		
	検討後			・避難場所は能舞の館たやの1箇所を設定している。	・能舞の館たやへの避難経路上に阻害する恐れのある危険箇所はあるが、現状では対策不要である。	・孤立する恐れのないが旧田屋小中学校グラウンドのヘリポート利用可能。		

4.物資の輸送手段の確保

・孤立する恐れのないが旧田屋小中学校グラウンドはヘリ離着陸可能である。

防災公共推進計画 下北県土整備事務所管内【東通村】 ㉑豊栄地区（孤立集落）検討結果

1.地区の検討図面



2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所（地区内）		
避難所・避難場所名	避難所種別	
豊栄集会所	指定避難所	
2-2.利用可能な避難場所（地区外）		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
2-3.利用不可な避難場所		
避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別

3.避難経路の確保

・豊栄集会所への避難経路上に阻害する恐れのある危険箇所はない。

事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況

【地区の検討結果】 ※東通村の検討地区内には洪水浸水想定区域はない。

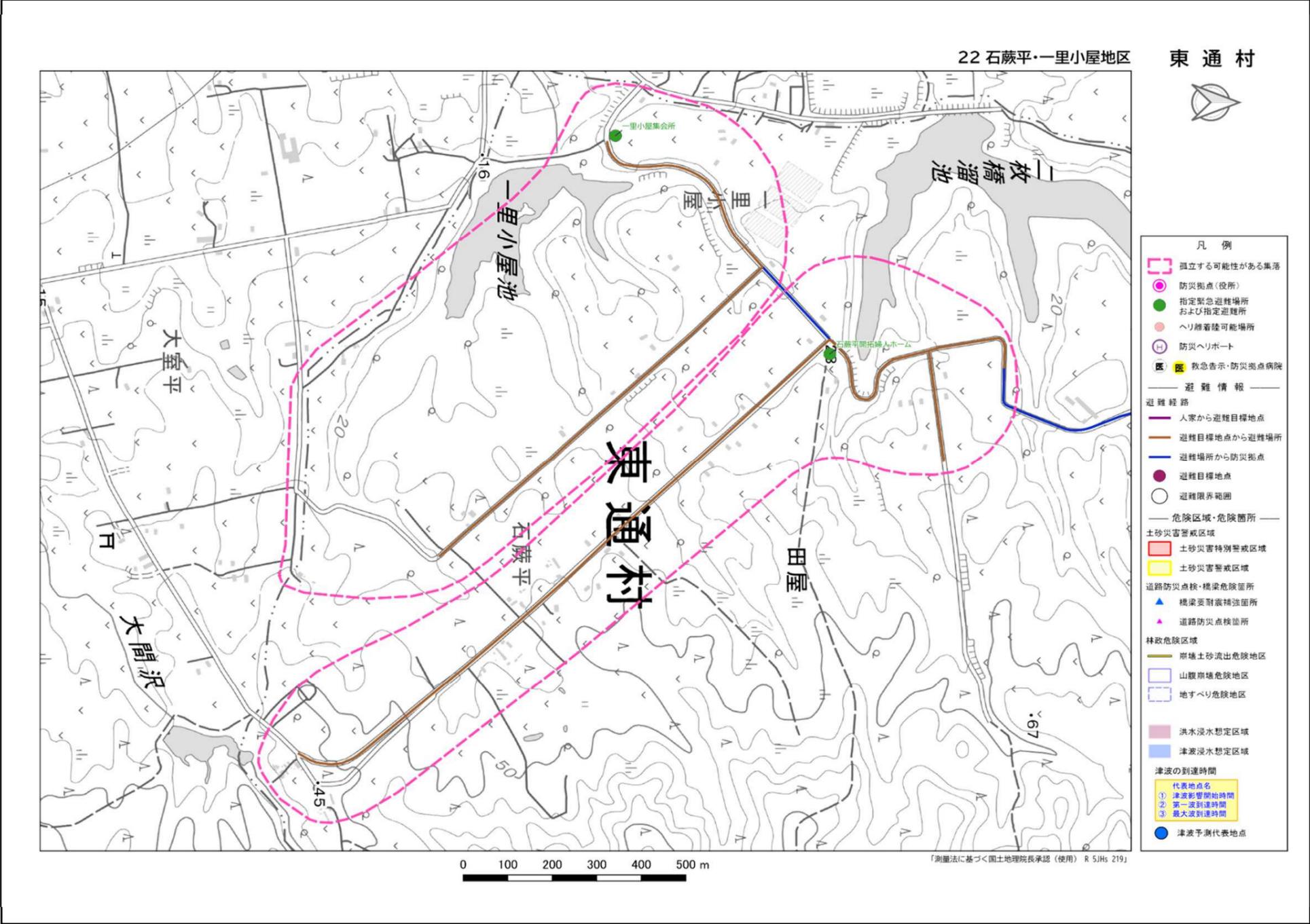
地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
㉑豊栄地区 (孤立集落)	検討前			・避難場所は1箇所指定されており、安全。	・地区内に危険箇所もなく安全。			
	検討後			・避難場所は豊栄集会所の1箇所を設定している。	・豊栄集会所への避難経路上に阻害する恐れのある危険箇所はない。			

4.物資の輸送手段の確保

--

防災公共推進計画 下北県土整備事務所管内【東通村】 ②石炭平・一里小屋地区（孤立集落） 検討結果

1.地区の検討図面



2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所（地区内）		
避難所・避難場所名	避難所種別	
石炭平集会所	指定避難所	
一里小屋集会所	指定避難所	
2-2.利用可能な避難場所（地区外）		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
2-3.利用不可な避難場所		
避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別

3.避難経路の確保

・石炭平地区の石炭平集会所、一里小屋地区の一里小屋集会所への避難経路上に阻害する恐れのある危険箇所はない。

事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況

【地区の検討結果】 ※東通村の検討地区内には洪水浸水想定区域はない。

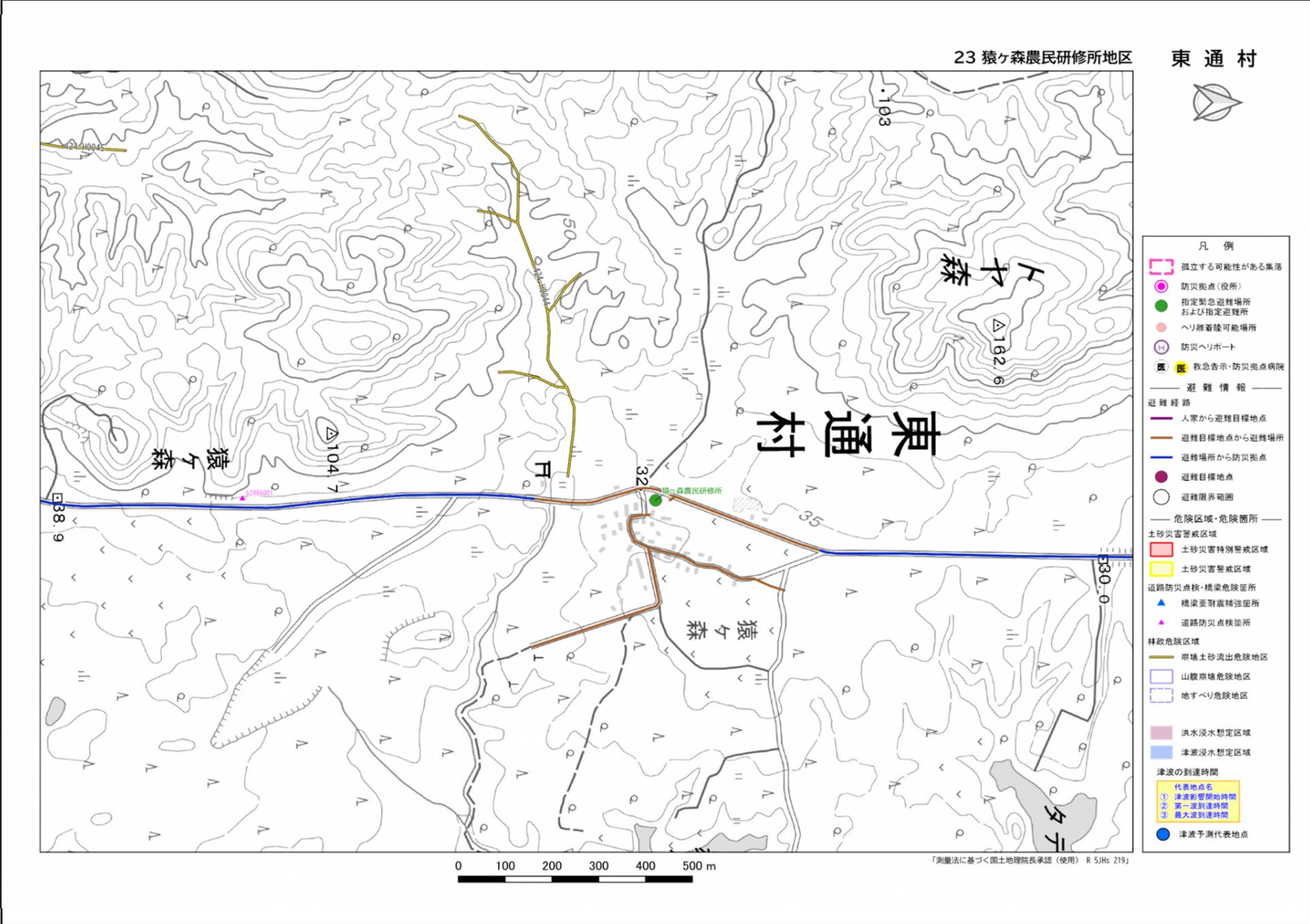
地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
②石炭平・一里小屋地区（孤立集落）	検討前			・避難場所は2箇所指定されており、安全。	・地区内に危険箇所もなく安全。			
	検討後			・避難場所は石炭平地区の石炭平集会所、一里小屋地区の一里小屋集会所の2箇所を設定している。	・石炭平地区の石炭平集会所、一里小屋地区の一里小屋集会所への避難経路上に阻害する恐れのある危険箇所はない。			

4.物資の輸送手段の確保

--

防災公共推進計画 下北県土整備事務所管内【東通村】 ②猿ヶ森農民研修所地区（孤立避難場所） 検討結果

1.地区の検討図面



【地区の検討結果】 ※東通村の検討地区内には洪水浸水想定区域はない。

地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
②猿ヶ森農民研修所地区（孤立避難）	検討前			・避難場所は1箇所指定されており、安全。	・地区内に危険箇所もなく安全。			
	検討後			・避難場所は猿ヶ森農民研修所の1箇所を設定している。	・猿ヶ森農民研修所への避難経路上に阻害する恐れのある危険箇所はない。			

2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所（地区内）		
避難所・避難場所名	避難所種別	
猿ヶ森農民研修所	指定避難所	
2-2.利用可能な避難場所（地区外）		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
2-3.利用不可な避難場所		
避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別

3.避難経路の確保

・猿ヶ森農民研修所への避難経路上に阻害する恐れのある危険箇所はない。

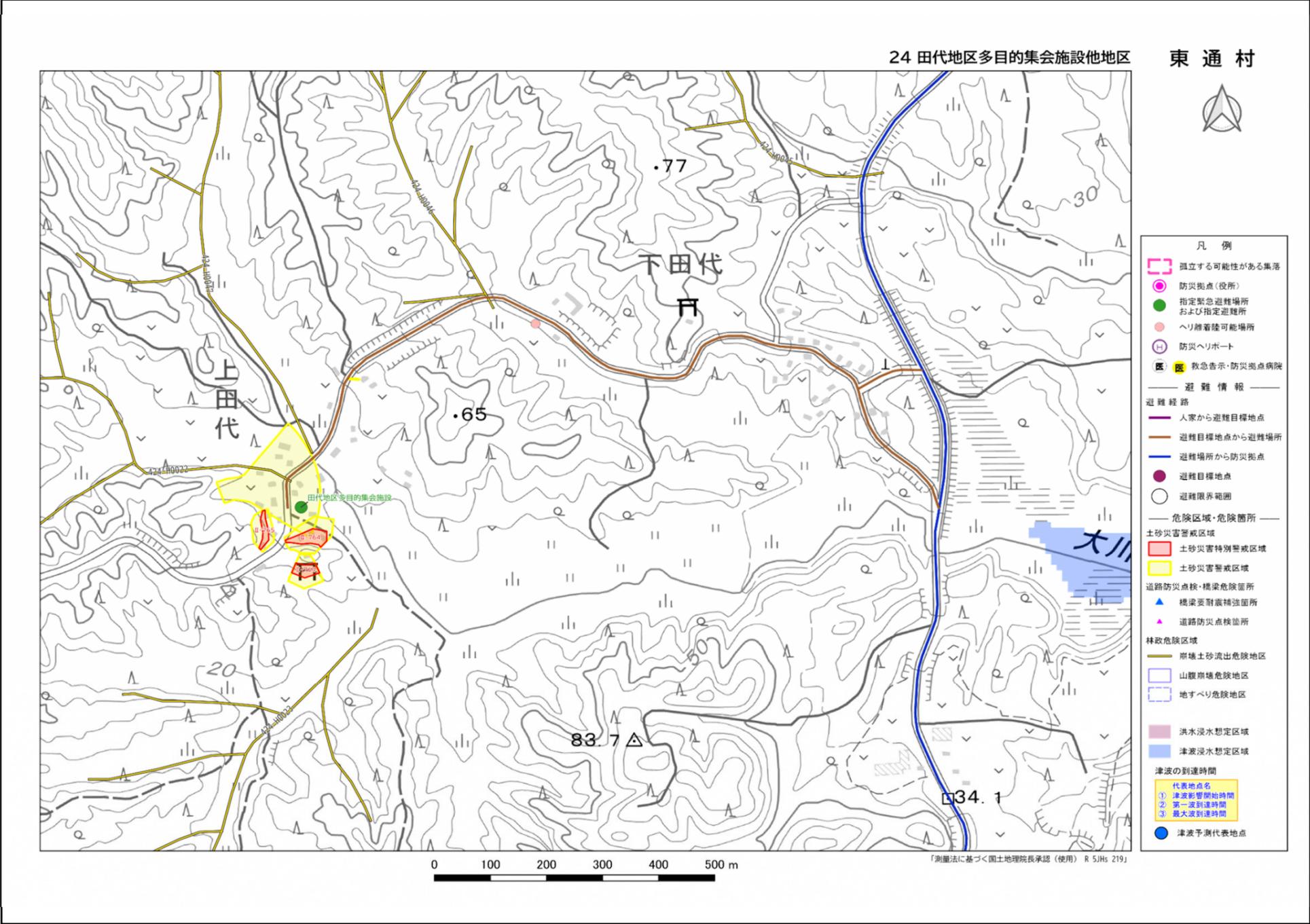
事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況

4.物資の輸送手段の確保

--

防災公共推進計画 下北県土整備事務所管内【東通村】 ⑭田代地区多目的集会施設他地区（孤立避難場所） 検討結果

1.地区の検討図面



2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所（地区内）		
避難所・避難場所名	避難所種別	
田代地区多目的集会施設	指定避難所	
2-2.利用可能な避難場所（地区外）		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
2-3.利用不可な避難場所		
避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別

3.避難経路の確保

・田代地区多目的集会施設への避難経路上に阻害する恐れのある危険箇所はあるが、現状では対策不要である。

事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況

【地区の検討結果】 ※東通村の検討地区内には洪水浸水想定区域はない。

地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
⑭田代地区多目的集会施設他地区（孤立避難）	検討前			・避難場所は1箇所指定されており、安全。	・地区内に危険箇所もなく安全。	・孤立する恐れのないが地区内のヘリポート1箇所利用可能。		
	検討後			・避難場所は田代地区多目的集会施設の1箇所を設定している。	・田代地区多目的集会施設への避難経路上に阻害する恐れのある危険箇所はあるが、現状では対策不要である。	・孤立する恐れのないが日田代小学校向いの空き地のヘリポート利用可能。		

4.物資の輸送手段の確保

・孤立する恐れのないが日田代小学校向いの空き地はヘリ離着陸可能である。